

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 2 月 9 日(2024.2.9)

【公開番号】特開 2022-61103(P2022-61103A)
【公開日】令和 4 年 4 月 18 日(2022.4.18)
【年通号数】公開公報(特許)2022-069
【出願番号】特願 2020-168879(P2020-168879)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 2 月 1 日(2024.2.1)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技を実行可能な遊技機であって、
複数の文字により構成される文字情報が付された特定画像を表示可能な画像表示手段を備え、

前記画像表示手段は、回動する回動態様にて前記特定画像を表示可能であり、
前記特定画像が正面方向を向いた態様であるとき、前記文字情報が所定の明度で表示され

、
前記特定画像が前記正面方向とは異なる第 1 方向を向いた態様であるとき、前記特定画像
が前記第 1 方向とは異なる第 2 方向を向いた態様であるときよりも前記文字情報のうち第
1 部分の明度が高くなるとともに、該第 1 部分を前記所定の明度で表示し、前記第 2 方向
を向いた態様であるときよりも該第 1 部分とは異なる第 2 部分の明度が低くなるとともに
、該第 2 部分の明度が前記所定の明度よりも低くなり、

30

前記特定画像が前記第 2 方向を向いた態様であるとき、前記特定画像が前記第 1 方向を向
いた態様であるときよりも前記第 1 部分の明度が低くなるとともに、該第 1 部分の明度が
前記所定の明度よりも低くなり、前記特定画像が前記第 1 方向を向いた態様であるときよ
りも前記第 2 部分の明度が高くなるとともに、該第 2 部分を前記所定の明度で表示し、
前記特定画像の表示後に特定演出を実行可能な特定演出実行手段をさらに備える、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 1
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 1 1】

40

本発明による遊技機は、
遊技を実行可能な遊技機であって、
複数の文字により構成される文字情報が付された特定画像を表示可能な画像表示手段を備え、

前記画像表示手段は、回動する回動態様にて前記特定画像を表示可能であり、

50

前記特定画像が正面方向を向いた態様であるとき、前記文字情報が所定の明度で表示され

る。

前記特定画像が前記正面方向とは異なる第1方向を向いた態様であるとき、前記特定画像が前記第1方向とは異なる第2方向を向いた態様であるときよりも前記文字情報のうち第1部分の明度が高くなるとともに、該第1部分を前記所定の明度で表示し、前記第2方向を向いた態様であるときよりも該第1部分とは異なる第2部分の明度が低くなるとともに、該第2部分の明度が前記所定の明度よりも低くなり、

前記特定画像が前記第2方向を向いた態様であるとき、前記特定画像が前記第1方向を向いた態様であるときよりも前記第1部分の明度が低くなるとともに、該第1部分の明度が前記所定の明度よりも低くなり、前記特定画像が前記第1方向を向いた態様であるときよりも前記第2部分の明度が高くなるとともに、該第2部分を前記所定の明度で表示し、前記特定画像の表示後に特定演出を実行可能な特定演出実行手段をさらに備える、

10

ことを特徴とする。

そのような構成によれば、特定画像の表示および文字情報を遊技者に好適に示すことができる。

他の遊技機は、遊技を実行可能な遊技機であって、

第1画像（例えば、剣アイコン画像）と、第2画像と、実行される演出の展開に関する演出関連文字情報（例えば、発展するリーチを示唆するメッセージ。表示される飾り図柄に関するメッセージ（例えば、「擬似連図柄が出来れば・・・」といったメッセージ）などであってもよい）と、該実行される演出を示唆する特定画像（例えば、発展先のリーチ演出に対応する文字列が付された特定アイコン画像。演出が発展すること自体を示す画像や、「チャンス」というロゴや、擬似連図柄であってもよい）とを表示可能な画像表示手段を備え、

20

前記画像表示手段は、

前記第1画像と、前記第2画像とを所定領域（例えば、光源画像の表示領域）へ近接させる集合表示（例えば、剣アイコン画像と槍アイコン画像とをいずれも光源に吸い込まれるような態様（光源に近い程小さくなる態様）にて移動表示する）し、

前記集合表示をした後に、前記特定画像を該所定領域から放出する態様にて放出表示（図8-3および図8-4参照）し、

前記演出関連文字情報は、前記集合表示が行われるときに、所定領域へ集合表示（例えば、光源画像の表示領域）近接させる集合表示（例えば、剣アイコン画像と槍アイコン画像とが光源に吸い込まれるような態様で移動表示されるときに、メッセージも共に光源に吸い込まれるような態様（光源に近い程小さくなる態様）にて移動表示する）される、

30

ことを特徴とする。

そのような構成によれば、演出関連文字情報にも注目させ、興趣を向上させることができる。

40

50